

# 第31回日本組織適合性学会大会

■会 期：2023年9月15日(金)～18日(月/祝) (18日はウェブ配信) ■会 場：一橋大学学術総合センター  
■大会長：椎名 隆 (東海大学医学部医学科 基礎医学系分子生命科学) ■副大会長：杉本 達哉 (東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科 輸血室)

## 第31回日本組織適合性学会大会のご案内

第31回日本組織適合性学会大会

大会長 椎名 隆 (東海大学医学部)

副大会長 杉本 達哉 (東海大学付属病院)

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、第31回日本組織適合性学会大会を下記の開催概要のとおり2023年9月15日(金)～9月18日(月、祝)に開催する運びとなりました。本大会では「MHC研究の最前線～基礎、検査から臨床応用を目指して～」をテーマに掲げており、革新的な技術とMHCとの接点を理解し、それら技術の医療分野への応用面について議論したいと考えています。事前参加登録および一般演題登録を2023年3月22日より開始いたしましたので、皆様のご参加を心からお待ちしております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から4年ぶりの対面開催となりますが、幅広い分野からの活発な討議を通じて、研究、検査および医療業務のさらなる活性化につながる実りある大会になることを心より願っております。

### 開催概要

テ ー マ：MHC 研究の最前線～基礎、検査から臨床応用を目指して～

大 会 長：椎名 隆 (東海大学医学部医学科 基礎医学系分子生命科学領域)

副大会長：杉本 達哉 (東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科 輸血室)

大会HP：<https://procomu.jp/jshi2023/index.html>

会 期：2023年9月15日(金)～9月18日(月、祝)

(9月15～17日は下記会場での対面開催、9月18日はWEB開催になります)

会 場：一橋大学学術総合センター

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

TEL 03-4212-3900, URL：<https://www.hit-u.ac.jp/hall/>

### 事前参加登録と一般演題登録について

3月22日より、下記のとおり事前参加登録および一般演題登録の受付を開始いたしました。事前参加登録および一般演題登録の詳細につきましては第31回大会HPをご覧ください。

事前参加登録 期間 2023年3月22日(水)～7月26日(水)

一般演題登録 期間 2023年3月22日(水)～5月10日(水) (予定)

# 第31回日本組織適合性学会大会

■会 期：2023年9月15日(金)～18日(月/祝) (18日はウェブ配信) ■会 場：一橋大学学術総合センター

■大会長：椎名 隆 (東海大学医学部医学科 基礎医学系分子生命科学) ■副大会長：杉本 達哉 (東海大学医学部付属病院臨床検査技術科輸血室)

## プログラム

すでに決定している企画の内容を以下に紹介いたします。一部の演題につきましては、暫定的な演題名を含むことをご了承ください。

## 特別講演

### 特別講演1

座長：一戸 辰夫 (広島大学原爆放射線医科学研究所)

演者：岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)

「輸血分野と HLA とのかかわり～輸血副反応を中心に～」

### 特別講演2

座長：湯沢 賢治 (国立病院機構水戸医療センター)

演者：木須 伊織 (慶応義塾大学医学部産婦人科学教室)

「子宮移植の現状と課題」

## シンポジウム

### シンポジウム 1 「HLAにおける薬剤副作用研究の最前線」

座長：徳永 勝士 (国立国際医療研究センター)

蒔田 泰誠 (理化学研究所生命医科学研究センター)

演者：蒔田 泰誠 (理化学研究所生命医科学研究センターファーマコゲノミクス研究チーム)

「重症薬疹を回避するための薬理遺伝学HLA検査」

伊藤 晃成、青木 重樹 (千葉大学大学院薬学研究院生物薬剤学研究室)

「HLA 多型導入マウスを活用した薬物過敏症研究」

### シンポジウム 2 「動物MHC研究の新展開：医学や種の保存への応用を目指して」

座長：間 陽子 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

森島 聡子 (琉球大学大学院医学研究科)

演者：石垣 宏仁 (滋賀医科大学病理学講座)

「カンクイザル CIA モデルの特徴と CIA 感受性 MHC-DRB アレルの同定」

北 夕紀 (東海大学生物学部海洋生物科学科)

「飼育下キングペンギンにおけるMHC多型の特徴と国内人工繁殖への展開」

間 陽子 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

「動物感染症の新たな制圧戦略の提唱：ウシ主要組織適合抗原 (BoLA) が規定する疾患感受性の個体差の克服と活用」

### シンポジウム 3 「第27回QCワークショップレポート」

座長：高橋 大輔 (日本赤十字社中央血液研究所)

石塚 敏 (東京女子医科大学)

#### 【前半】DNA-QC と抗体-QC の概要

演者：下北 希美 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

「DNA-QC の概要」

# 第31回日本組織適合性学会大会

■会 期：2023年9月15日(金)～18日(月/祝) (18日はウェブ配信) ■会 場：一橋大学学術総合センター

■大会長：椎名 隆 (東海大学医学部医学科 基礎医学系分子生命科学) ■副大会長：杉本 達哉 (東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科 輸血室)

伊藤 誠 (北海道大学病院)

「抗体-QC の概要」

## 【後半】臨床に即した検査結果の解釈について

演者：中野 学 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

「臨床における仮想クロスマッチの可能性」

小林 悠梨 (東京女子医科大学)

「抗 HLA 抗体検査結果に影響する薬剤について」

中村 潤子 (東京大学病院)

「検査と臨床間のコミュニケーションについて」

質疑応答および総合討論

## テクニカルセミナー

座長：小林 孝彰 (愛知医科大学医学部)

演者：大塚 正人 (東海大学医学部医学科基礎医学系分子生命科学領域)

「マウスゲノム編集技術と HLA 研究への展望」

## 教育講演 (Advance Stage)

座長：土屋 尚之 (筑波大学医学医療系)

演者：大橋 順 (東京大学大学院理学系研究科)

「生存時間解析：生存曲線からコックス比例ハザード解析まで」

木村 彰方 (東京医科歯科大学)

「遺伝学的検査と生命倫理」

## 教育講演 (認定HLA技術者講習会)

座長 椎名 隆 (東海大学医学部)

### (1) HLA に関する基礎医学的な講演

演者：成瀬 妙子 (長崎大学熱帯医学研究所)

「基礎知識：認定制度筆記試験の解説とポイント整理 ーその参 by 音列 (オンライン) ー」

### (2) HLA タイピングあるいは抗 HLA 抗体検査に関する講演

演者：坂本 慎太郎 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)

「臨床応用のためのエピトープ解析」

### (3) 移植医療に関する講演

演者：布田 伸一 (東京女子医科大学大学院重症心不全制御学分野)

「臓器移植における倫理」



# 第31回日本組織適合性学会大会

■会 期：2023年9月15日(金)～18日(月/祝) (18日はウェブ配信) ■会 場：一橋大学学術総合センター

■大会長：椎名 隆 (東海大学医学部医学科 基礎医学系分子生命科学) ■副大会長：杉本 達哉 (東海大学医学部付属病院臨床検査技術科 輸血室)

## その他の企画

学会賞受賞講演、学術奨励賞口演、QCWS集会、初心者講習会、一般演題（口演・ポスター）、協賛セミナーなどの開催を予定しております。なお、認定制度関連の教育講演（認定HLA技術者講習会）およびQCWS集会は9月18日（月、祝）にライブ配信する予定としています。また、新型コロナウイルス感染再拡大防止対策の一環として学術交流会は中止にさせていただきます。

## 託児のご案内

新型コロナウイルス感染症は、近日中に第5類に移行する可能性があります。その脅威は未だに衰えていませんので、お子さまの安全を最優先に考慮し、託児室の設置を見合わせることにいたしました。ご利用を予定されておりました皆様には誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

## 大会事務局・運営事務局

大会事務局：東海大学医学部医学科基礎医学系分子生命科学

〒259-1143 神奈川県伊勢原市下糟屋143

運営事務局：株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階

TEL: 03-5520-8821 FAX: 03-5520-8820

E-MAIL: jshi31@procom-i.jp